

金融概論

(金融学習地図)

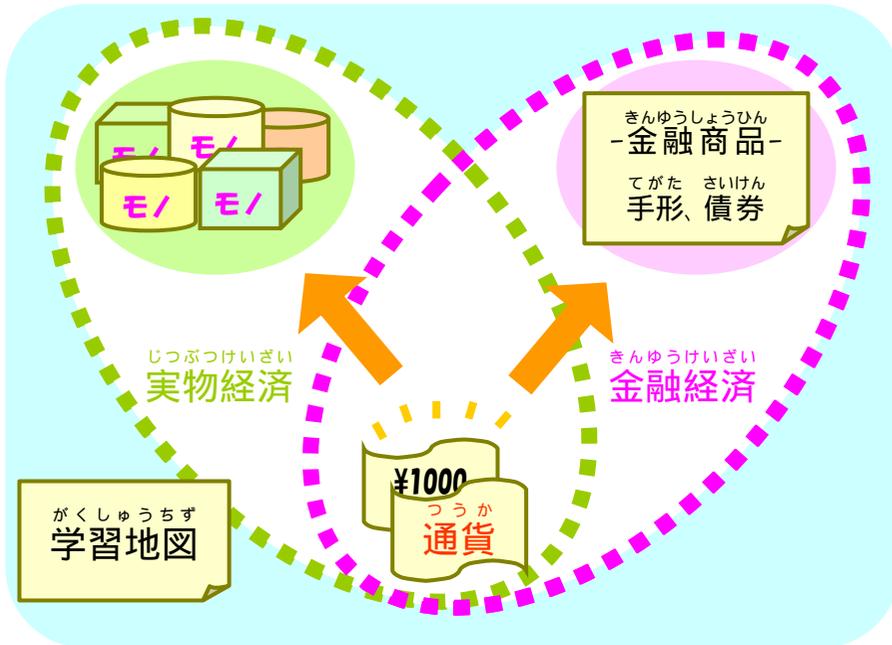
By 有馬秀次

どの科目をどのように学んでいったらよいか...みなさんが迷うことなく金融の旅を満喫できるよう、**学習の道**しるべとしてお読みください。

旅をするのに地図があると便利ですね。金融の世界は、とても広大で奥深いところ。もちろん、地図がなくても金融の世界を旅することは可能です。

けれども、目的地まで最短距離で進みたい、好きなルートを通して有意義な旅を楽しみたい、世界中くまなく探検したい...そう考えたとき、金融の学習にも地図が役立ちます。

それでは、学習地図をご覧ください。



学習地図の見方

この学習地図は、**経済社会**をデフォルメしたもので、著者が考案したオリジナル地図です。

.....地図の形が、「ハート」や「**Vサイン**」に見えませんか？

「ハート」の形は、**経済**や**金融**が自然現象ではなく、人間の活動がもたらす社会現象であることをあらわしています。**経済**や**金融**の活動は、人々がさまざまな選択を行った結果生まれるもので、**わたしたちの心**を象徴しています。

経済や**金融**の活動は、**実物経済**と**金融経済**にわけられます。

実物経済とは、生産と消費の循環活動のことです。モノとお金を交換する**売買取引**として捉えられます。

金融経済とは、お金を融通する活動のことです。**金融商品**とお金を交換する**貸借取引**として捉えられます。

実物経済と**金融経済**は、車の両輪の関係にあります。双方が**協調**したときに、**最適な経済社会**が実現します。これを、「**Vサイン**」(Victory:勝利)であらわしてみました。

この学習地図から、**経済社会**の中で「**金融**がどこの部分を意味するのか」を考えていきましょう。



経済や**金融**を学んで、**幸せでVサイン**

なんていいかもしれませんね！

1. 実物経済の世界

実物経済の世界は、**ミクロ経済学**と**マクロ経済学**に分けられます。

ミクロ経済学

ミクロ経済学は、**価格の役割**の研究です。

経済では、生産物が売れ残りも品不足もなく、最適な**形**で分配されるときに、わたしたちの暮らしが良くなると考えます。

生産物は、市場で**通貨**を介して交換することで分配されます。

市場で、**需要**(生産物を買求めること)と**供給**(生産物を売りに出すこと)の過不足を**価格が調整**し、**均衡**(等しく)させるしくみを**市場メカニズム**と

いいます。
市場メカニズムが働くと、交換活動が円滑に行われ、生産物は**最適な形**で分配されます。

マクロ経済学

マクロ経済学は、**所得のあり方**の研究です。

わたしたちの暮らしを**国全体の視点**で捉えて、**一国の経済の大きさ**をあらわす**GDP**(市場で取引された生産物の合計額)について考えます。

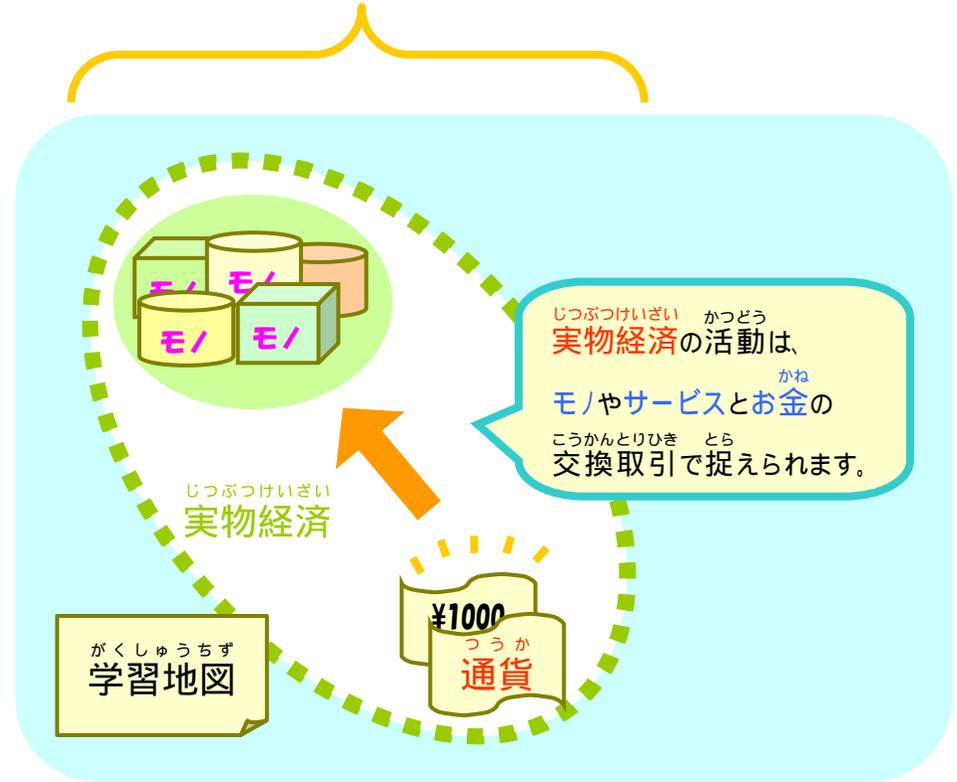
マクロ経済学の課題は、**完全雇用**(働きたい人がみんな働ける)と、**物価の安定**を実現させることです。

経済成長のあるべき姿について、探求します。

ミクロ経済学

価格の役割の研究

交換取引を**個々**の視点で捉える



交換取引を**国全体**の視点で捉える

マクロ経済学

所得のあり方の研究

2. 金融経済の世界

金融経済の世界は、**狭義の金融論**と**広義の金融論**に分けられます。

狭義の金融論

狭義の金融論では、金融を**運用面**から捉えて、**金利の役割**を研究します。金利は、お金の貸し借りの値段を示す指標です。金利を使って、**金融商品価値**を算出します。

金融商品価値は、**リスク**(変動性)と**リターン**(収益性)の関係から求められます。

金融商品とは、市場で取引されている**金融資産**(手形や債券など)のことをいいます。金融商品は、価値が変動する**リスク資産**です。

金融商品は、**現物**と**デリバティブ**に分けられます。現物の価値は、**市場金利**を使って計算します。一方、デリバティブは、**現物の予想変動率**を使って計算します。

金融商品の**現在価値**、**変化率**、**平均値**をもとめる計算は、**金融数理**で学びます。

また、**投資理論**では、金融商品に**分散投資**を行うことで、**リスクを低減**させられることを学びます。



デリバティブは、将来の時点で商品を買取る先物取引、スワップ取引、オプション取引の総称です。

金融は、**狭義ではお金の貸し借りのこと**を指します。

お金の貸し借りとは、お金の余っているところからお金の足りないところへ、**お金を融通**することです。

お金の貸し借りの指標 = **金利**

金融経済の活動は、**金融商品**とお金の交換取引で捉えられます。

狭義の金融 = 金融経済
お金の貸し借り

金融商品
手形、債券

運用面から捉えて
金利の役割を研究

金融経済

¥1000
通貨

学習地図

きんゆう けいざい かんけい
金融と経済の関係

じつぶつけいざい きんゆうけいざい
実物経済と金融経済をあわせたものを**経済**といいます。

けいざい きんゆうしょうひん こうかん
経済は、モノや金融商品を交換するしくみです。この交換を円滑にしているのが**お金**です。

けいざい ぐ
経済とは、「わたしたちの暮らし」のことで

けいざい うらがわ きんゆう
経済の裏側には、**金融**(お金の流れ)の面があります。

けいざい
経済
きんゆうけいざい じつぶつけいざい
金融経済 + 実物経済

きんゆう
金融
かね なが
お金の流れ

がくしゅうちず
学習地図

けいざい ぐ きんゆう かね なが
経済(わたしたちの暮らし)と金融(お金の流れ)は、
ひょうりいつたい かんけい
表裏一体の関係にあります。

かね なが けいざい トラ
したがって、**お金の流れ**から、**経済を捉える**ことができます。経済には、**お金(金融)**は欠かせません。

さんぎょうてきりゅうつう きんゆうてきりゅうつう
産業的流通と金融的流通

じつぶつけいざい さい せいさん しょうひ ともな かね なが さんぎょうてきりゅうつう
実物経済(財やサービスの生産から消費)に伴うお金の流れを**産業的流通**といいます。これは、**売買関係**のお金の流れです。企業と家計の間で財やサービスを売買したとき、買い手は財やサービスを受け取り、その代償としてお金を支払います。

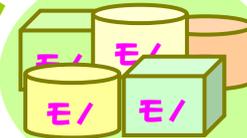
きんゆうけいざい きんゆうしさん とりひき かね か か ともな かね なが きんゆうてきりゅうつう
金融経済(金融資産の取引(お金の貸し借り))に伴うお金の流れを**金融的流通**といいます。これは、預金したり、株式や債券を購入したり、銀行からお金を借りたり...という**貸借関係**のお金の流れです。

さんぎょうてきりゅうつう
産業的流通

ばいばいかんけい かね なが
売買関係のお金の流れ

きんゆうてきりゅうつう
金融的流通

たいしゃくかんけい かね なが
貸借関係のお金の流れ



じつぶつけいざい
実物経済

きんゆうしょうひん
-金融商品-
てがた さいけん
手形、債券

きんゆうけいざい
金融経済

がくしゅうちず
学習地図

¥1000
つうか
通貨

きんゆうだいがく
金融大学
こうざ
講座ナビ

をクリックして、
かくこうざ
各講座を
らん
ご覧ください。

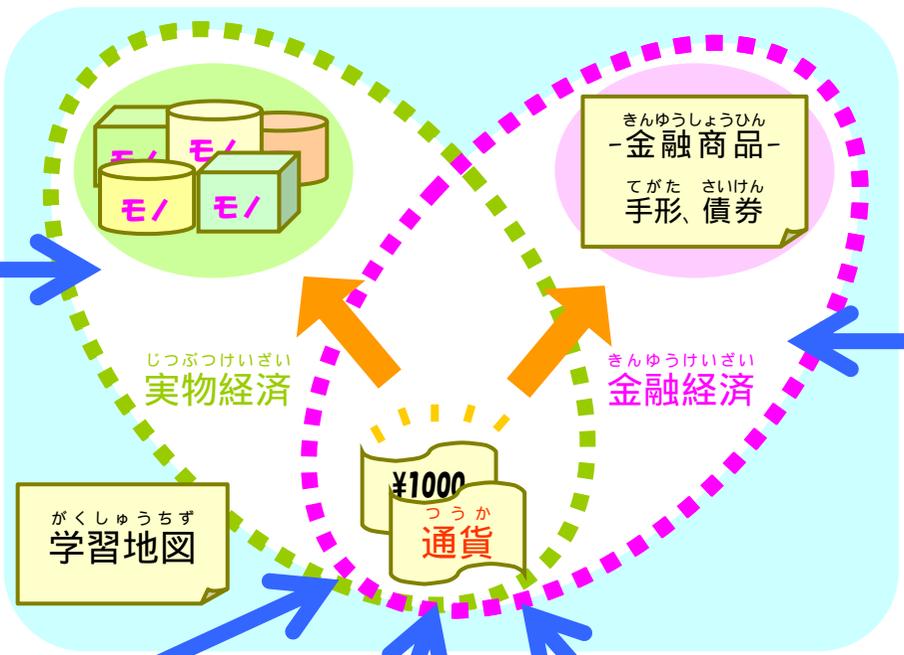
ちょう
超 **カンタン!** けいざいがく きんゆうろんにゆうもん
経済学・金融論入門ナビ

けいざいがく
経済学

けいざいがくにゆうもんこうざ
▲ **経済学入門講座**

▲ **ひとりで学ぶ 超図解マクロ**
まな ちょうずかい
けいざいがく たちよ だい しょう
経済学(立読み第1章)

▲ **IS - LM分析って何?**
ぶんせき なに



げんぶつ
現物

▲ **はじめての金融入門講座**
きんゆうにゆうもんこうざ

▲ **金融取引入門講座**
きんゆうとりひきにゆうもんこうざ

▲ **債券取引入門講座**
さいけんとりひきにゆうもんこうざ

▲ **株式取引入門講座**
かぶしきとりひきにゆうもんこうざ

▲ **外国為替入門講座**
がいこくかわせにゆうもんこうざ

デリバティブ

▲ **デリバティブ**

▲ **先物取引入門講座**
さきものとりひきにゆうもんこうざ

▲ **スワップ取引講座**
とりひきこうざ

▲ **オプション取引入門講座**
とりひきにゆうもんこうざ

▲ **デュレーション**

▲ **ブラック・ショールズ・モデル**

▲ **クレジットデリバティブ**

▲ **信用取引**
しんようとりひき

きぎょう しきんちょうたつ
企業の資金調達

▲ **会計学はじめての一步**
かいけいがく いっぽ

▲ **キャッシュフロー計算書**
けいさんしょ

▲ **一人できる**
ひとり

▲ **会社設立マニュアル**
かいしやせつりつ

▲ **時価会計入門講座**
じかikaiけいにゆうもんこうざ

マネーサプライ

▲ **セキュライゼーション**

▲ **サブプライムローン**

▲ **日本版401K**
にっぽんばん

景気

▲ **景気と株価の関係**
けいき かぶか かんけい

▲ **金融ニュースがわかる!?**
きんゆう

▲ **債券市場の動き**
さいけんしじょう うご